

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホームカムさあ

作成日 : 平成24年12月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	平均介護度4.1と重度の状況が継続している。現入居者の中で、カムさあでの看取りを希望されている方も多くこの項目について今後も継続的な強化が必要になる。	ご本人・ご家族のご意向をくみ取り看取り介護の実践に努める。また、主治医との連携を深め、安心できる看取り介護になるよう努力すると共に、職員の不安がないよう看取り介護・急変時の対応を学ぶ機会を多く設ける。	①看取り介護の振り返りを行い、不安点・問題点・課題の抽出を行い、課題に向けた取り組みを明確にする ②主治医との連携がより良い関係になるように努力する ③ご本人・ご家族の意見を取り入れた看取り介護になるように話し合いの場を多く設ける	2ヶ月
2	34	認知症になると自らプライバシーを保持することが出来なくなるため、職員が常に心がけ季節感を感じることができる空間・環境づくりが大切になる。	生活環境は、どの時間帯も安心できる空間であえい入居者本位で整える必要がある。ご本人以外は全て環境であるため、不快の無い状況にする必要がある。	①職員自らが自分も環境の一つであることを理解することができる ②作成した介護理念が実現できるように努力する ③相手の立場に立った物事の考え方をする	6ヶ月
3	4	運営推進会議の議事録を入居者ご家族へ共有する仕組みがない。	ご家族が運営推進会議の記録を自由に閲覧できる。	①玄関横の掲示板に議事録を掲示する ②次回の運営推進会議の開催日を掲示する ③議事録を掲示した時に、ご家族へ議事録に目を通していただけるよう、ご案内する	直ちに (実施済)
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。